

グリシン/サルコシン/ジメチルグリシン N-メチルトランスフェラーゼ

Cat. No. EXWM-1759

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明 EC 2.1.1.156 (グリシン/サルコシン N-メチルトランスフェラーゼ) 、EC 2.1.1.157 (サル

コシン/ジメチルグリシン N-メチルトランスフェラーゼ)、および EC 2.1.1.161(ジメチルグリシン N-メチルトランスフェラーゼ)とは異なり、ハロフィリックメタノアルケオンであるMethanohalophilus portucalensis由来のこの酵素は、グリシンとそのすべての中間体を

メチル化して、互換性のある溶質であるベタインを形成することができます。

別名 GSDMT; グリシン・サルコシン・ジメチルグリシン N-メチルトランスフェラーゼ

製品情報

形態 液体または凍結乾燥粉末

EC番号 EC 2.1.1.162

 \sqrt{D} 3 S-アデノシル-L-メチオニン + グリシン = 3 S-アデノシル-L-ホモシステイン + ベタイン

(全体反[]); (1a) S-アデノシル-L-メチオニン + グリシン = S-アデノシル-L-ホモシステイン + サルコシン; (1b) S-アデノシル-L-メチオニン + サルコシン = S-アデノシル-L-ホモシステイン + N,N-ジメチルグリシン; (1c) S-アデノシル-L-メチオニン + N,N-ジメチルグリシ

 $\mathcal{L} = \mathbf{S} - \mathcal{L} + \mathcal{L} - \mathcal{L} + \mathcal{L} +$

備考 $\hspace{1cm} \texttt{COP1} = \texttt{COP1} =$

ム生産が可能です。

保管・発送情報

保存方法 短期間は **+4** ℃ で保管してください。長期間保管する場合は **-20** ℃~**-80** ℃ で保管してくだ

2110